

令和5年産 元気つくし (6月5日 播種) (6月25日 移植) 栽培 暦

北九州普及指導センター
J A 北 九

月別	5				6				7			8			9			10	
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	
水管理																			
生育ステージ及び薬剤使用時期																			
管理のポイント	<p>良食味対策に けい酸加里 4.0 kg</p> <p>基肥 バスト 4.4 kg</p> <p>移 植 除草剤施用 深植防止</p> <p>補植苗の除去</p> <p>中干し 溝切り</p> <p>良食味対策に けい酸加里 2.0 kg</p> <p>穂 肥 ワンシヨット追肥 エムコート206 1.5 kg</p> <p>水稲用追肥 幼穂 3 mm 30 kg</p> <p>最も水が必要な時期</p> <p>アツミンの投入 40 kg 又は 堆肥投入 2 t</p> <p>土壌改良材の散布</p> <p>〇土づくり</p> <p>〇収穫後早めの耕起 (ヒメトビウンカ対策)</p> <p>〇落水はなるべく遅く</p>																		
病 害 虫	<p>《栽培注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 苗丈が長くなりやすいので、緑化後は早めに被覆資材を除去する。 ☆ 元気つくしはいもち病に弱いので、いもち病の常発地や野菜後等での栽培は避ける。 ☆ 倒れやすい傾向にあるので、過剰施肥にならないよう注意する。 ☆ 後半肥料切れに注意。 																		
重点防除農薬	<p>育苗管理参照</p> <p>箱剤: フルスロツトル箱粒剤</p> <p>初中期一発除草剤: アピログロウMX1キロ粒剤, ガンガン1キロ粒剤, サラブレッドKAIフロアブル, ウイニングランジャンボ</p> <p>補正①: いもち剤</p> <p>補正②: ウンカ剤</p> <p>必須①: 粉 (ブラシントレバリダ粉剤DL), 液 (ダブルカットバリダフロアブル), 粒 (トレポネW, ゴウケツモンスター粒剤)</p> <p>必須②: カメムシ剤 (アルバリン顆粒水溶剤, アルバリン粉剤DL, スタークル豆つぶ)</p> <p>《防除注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 稲の開花期防除については、ミツバチの影響が考えられますので、開花直前から開花後2週間は農薬の散布を避けましょう。 ☆ 散布時期 <ul style="list-style-type: none"> ・必須①は、出穂前散布 ・必須②は、穂揃い期から10日後を目安に散布 ・補正①・②については発生時や多発が予想される際に散布。 ※ 農薬散布時のドリフトに注意！！ 																		
※減農薬成分数	③	④	④	②	③	③	②	②	①	①	①	③	①	①	③	①	①	①	